





4歳児クラス6月 第3回 「ひとあし ひとあし」


保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 絵本を見せながら「ぼくのこと、知ってるかい？いろいろなものを測るのが得意なんだ！」等、興味を抱かせ、お話に繋げる。 	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①しゃくとり虫が、絵の中のどこにいるか子ども達と探しながら読み進める。 ②お話の中に出てくる「おおはしのくちばし」や「さぎのあし」をしゃくとり虫が測る場面は、子ども達と一緒に「1. 2. 3. 4. 5」と数えながら進行する。 ③ナイチンゲールの場面では子ども達に声を出させ、しゃくとり虫の逃げる様子を感じ取れるように読む。 	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> • 会話をする 	

がくしゅうタイム

活動①	知識	何を測る道具なのか発言したり理解することが出来る	 <p>他に5種あります</p>
設問	いろいろな測る道具があります。それぞれの道具は何を測る時に使うのか、お話ししましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 保：「しゃくとり虫からお手紙が届いたよ」郵便袋（提示カード）提示 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「なんだろう？開けてみよう」 プリントを配布する。 名称や使い方を知っている物があるか聞いてみる。 一つ一つの名称や用途・単位・どこで使用するのかなどをみんなで話し合う。 1人1人発言できるように配慮する。 園にある測る道具を予め用意しておき、実際に確認するのも良い。 話が出来たら称賛して終了する。 		提示用カード（7種） カード解答 測る道具 （準備できれば）
			保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> • 郵便袋提示 • プリント配布 • 子どものフォロー • 称賛
活動②	巧緻性	指先を使い、山折り・谷折りが出来る	
設問	線を山折り・点線を谷折りで交互に折り、「何でも測れるものさし」を作りましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 保：「よいしょ よいしょ、ここは何匹かな」しゃくとり虫定規登場 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「わあ！しゃくとり虫が遊びに来てくれたよ」測る見本を見せる。 講：「みんなも測ってみたいね」「しゃくとり虫定規作りたい人！」等、意欲を高めるように聞く。 全員の子どもに見えるよう工夫し、線と点線を意識して「山折り」「谷折り」を順番に折る見本を見せる。 材料を配布して始める。 		しゃくとり虫の定規 （1人1本） 提示用しゃくとり虫の定規1本 （事前に1つ作っておく）
			保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> • しゃくとり虫定規登場 • 会話をする • しゃくとり虫定規配布 • 子どものフォロー

活動③	実験	しゃくとり虫定規でいろいろな物を測ることが出来る	
設問	「何でも測れるものさし」を使ってクレヨン・机・積み木など、お部屋にあるものを測りましょう		
設問	<ul style="list-style-type: none"> 講：「自分で作ったしゃくとり虫定規、見せてください」「1・2・3 パツ出来ました」 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「さあ！それでは、みんなでいろいろな物を測ってみましょう」 まずはクレヨン等、全員で同じ物を測ってみる。 その後、お部屋の中にある物や身近な自分の足のサイズなどを測る。 測った単位は「しゃくとり虫3匹分！」「しゃくとり虫2匹と半分！」という測り方で良い。あくまでもいろいろなものの長さに興味を持って「測る」ことが課題。 時間があれば、子ども（先生）が横になってみんなのものさしをつなげて長さを測ったりするのも楽しい。 たくさん遊べたら称賛して終了する。 		しゃくとり虫の定規 保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> 子ども達と一緒に測り盛り上げる 子どものフォロー

数チャレ	数	多い方を指差すことが出来る	教材
設問	7対5どちらが多い？		おはじき 皿
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> おはじきが7個入った皿と5個入った皿を見比べて多い方を指さす。 		保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> 皿の提示 子どものフォロー 称賛

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	話しの内容に興味を持たせるように読むことが出来たか
活動①知識	はかる物によって単位が異なることに触れることが出来たか
活動②巧緻性	「山折り・谷折り」の指導が出来たか
活動③実験	子ども達を楽しく参加させる事が出来たか
	発表の時間を設ける事が出来たか
数チャレ(7:5)	理解出来ていない子どもの対応の仕方を保育士と事前打ち合わせ時に行ったか

楽習タイム♪

*** テーマ・実験 ***

はかってみよう

●いろいろな物(指・手のひら・足・腕・しゃくとり虫定規)で、いろいろな所を測ってみましょう。

1. テレビは手のひらを広げて何個分？
2. お部屋は大股何歩分？ 等々



測る前に何個分か予測を立てて測るのも良いですね。



今月のえかきリズム

*** アイスクリーム ***



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

